学力を飛躍的に向上させるために毎回の学校の定期テストで全教科100点を取ろう、 開倫模試は万全の準備をして受けよう、英検・漢検・数検・言語力検定は 毎年万全の準備をして受検し、合格しよう。

開倫塾 塾長 林 明夫

Q:学力を飛躍的に向上させるにはどうしたらよいですか。

A: (林明夫:以下省略)学校の定期テスト、開倫模試、英検・漢検・数検・言語力検定を徹底的に活用することを私は心からお勧めします。

Q:えっ、テストで学力は向上するのですか。本当ですか。

- A:(1)はい、本当です。テストで学力は向上します。ただし、条件があります。それは、テストに 出題される科目の出題範囲について教材をスミからスミまで十分に学習することです。学習と は、その内容を一語残らず正確に「理解」した上で、一語残らず正確に「定着」させることで す。
 - (2)過去問(過去に出題された問題)があったら、最低でも 5 年分を 5 回以上解いてよく研究することです。また、予想問題(出題が予想される問題)があったら、すべての問題を 5 回以上解いてよく研究することです。
 - (3)この学習方法は、私立中学校入試・公立中高一貫校入試、大学入試などの入学試験をはじめ、世の中のすべてのテストに役立つ学習方法ですから、開倫塾に在籍して希望校に合格するときまでに必ず身に付けてくださいね。
 - (4)テストは何のためにあるのか。テストに出題される各科目の出題内容を自分の力で「理解」し、「定着」させる。過去問や予想問題の 5 年分・5 回分以上を研究して、自分の力で「応用力」を身に付ける。このように学習して学力を飛躍的に向上させるために、世の中のありとあらゆるテストはあるのです。
 - (5)私はそのように考え、塾生の皆様にもテストを最大限活用して学力を大幅に向上させていただきたいのです。

Q:テストは欠席せずに受けたほうがよいのですね。

- A:(1)開倫塾で現在学んでいる皆様の大半は、高校を卒業後に 4 年制大学や短期大学、専門学校 に進学なさると私は予想しています。日本の 4 年制大学への進学率 52%は OECD 諸国では低 いほうですので、そう遠くない将来に他の教育熱心な OECD の国々と同じように 80%以上に なると私は予想しています。
 - (2)大学では 1 科目ごとに必ず最終テストが課せられ、そのテストで合格点が取れなければ単位が取得できません。大学の卒業には、必修科目と自由選択科目を合計した卒業に必要な単位

が求められ、それが取れなければ留年となります。一定期間中に必要な単位が取れなければ退 学となります。

- (3)これは大学だけでなく、短期大学、専門学校、大学院でも同じです。「1 科目ごとにテストがあり、合格点が取れなければ単位は取れない。単位の合計が卒業に必要な単位までいかなければ卒業できずに留年。一定の期間を過ぎれば退学となる」、この厳しい現実を小学生、中学生、高校生のうちからよく知っておいてください。
- (4)ですから、テストは欠席せずに毎回受ける。十分に準備して毎回受ける。このような「学習習慣」を身に付けることをお勧めします。

Q:大事なことは何ですか。

- A:(1)「ああ、この授業で今学んでいるこの内容は、学校の定期テストや入学試験で出題されるのだな」と時々考え、真剣に授業に臨むことです。
 - (2)学校の教科書の予習を十分にして、予習の段階で教科書をスミからスミまでよく「理解」し、よく「理解」できたことは何回も読み直してスミからスミまで覚えてしまうこと・「定着」させてしまうことです。学校の問題集やワークブックもすべて予習のときに「ノート」にやってしまうこと、教材もすべて予習のときに読み終えてしまうことです。その上で、何がわからないかをはっきりさせてから授業に臨むこと、これが予習です。
 - (3)この予習の仕方は、大学生や大学院生が大学の図書館を活用して、1 回 90 分の大学の授業の前にその 2 倍の 180 分、つまり 3 時間かけて行う予習の仕方です。短期大学や専門学校でも全く同じです。大学院ではもっと時間をかけて予習をすることが普通に求められます。塾生の皆様は、高校を卒業後に大学に進学し、その中の多くの方が大学院の修士課程に進学なさると私には予想されますので、このような予習の仕方を今のうちから身に付けてこれからに備えてくださいね。

Q:学校で学習している内容は、世の中に出て役に立つのですか。テスト勉強や受験は役に立つので すか。

A:学校の学習はすべて役に立ちます。小学校の学習がよくわかっていないと中学校に行って困るのと同じように、中学校の学習は高校で、高校の学習は大学や社会ですべて役に立ちます。大学の学習も社会に出て役に立ちます。学校の学習で上の学校や社会で役に立たない内容は一つもありません。

学校の学習を正確に身に付けさせるのが学校の定期テスト、その「応用力」を身に付けさせるの が開倫模試と4つの検定試験です。役に立たない試験は1つもありません。

Q:最後に一言どうぞ。

A:人生はままならない、人生は思うようにいかない、仕事もうまくいかないことが多い、このようによく言われます。ただし、テストは違います。努力は必ず報われます。十分に準備さえすれば、誰でも必ずよい点数が取れるのがテストです。反対に、準備をしなければよい点数が取れないのもテストです。このことをくれぐれも忘れないでくださいね。

- 2013 年 4 月 9 日記-